

科目名	臨床見学実習（作業療法）	担当教員	佐々木努※ 山田恭平※ 三宅環※ 松田竜幸※ ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	--------------	------	---

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	1年次	前期	1単位	実習

科目概要	臨床見学実習は、臨床実習指導者のもと、単なる見学にとどまらず、臨床現場における作業療法学生としての常識的態度を身につけ、対象者との適切なコミュニケーションを図り、病院・施設の概要、作業療法の過程について体験を通して理解する実習である。①職業人としての常識的態度や責任のある行動をとることができる、②対象者や家族、関連職種と望ましい人間関係を持つことができる、③意欲的に取り組む姿勢を持つことができる、④必要な事項を記録・報告できる、⑤施設の概略を理解する、⑥作業療法の過程を理解することが目標となる。これらにより、使命感を自覚し、豊かな人間性をもった作業療法士の基礎を実践を通して培う。
学習目標	① 職業人としての常識的態度や責任ある行動をとる。 ② 対象者や家族、関連職種と望ましい人間関係を持つ。 ③ 意欲的に取り組む姿勢を持つ。 ④ 必要事項を記録・報告する。 ⑤ 施設の概要を理解する。 ⑥ 作業療法実践過程を理解する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	臨床実習 1	実習施設における実習（第1日）	上記学習目標①～⑥	臨床実習 指導者
2	臨床実習 2	実習施設における実習（第2日）	〃	臨床実習 指導者
3	臨床実習 3	実習施設における実習（第3日）	〃	臨床実習 指導者
4	臨床実習 4	実習施設における実習（第4日）	〃	臨床実習 指導者
5	臨床実習 5	実習施設における実習（第5日）	〃	臨床実習 指導者
評価方法		臨床見学実習評価表（80%）、実習報告会の内容（20%）		
教科図書		なし		
参考図書		なし		
学習の準備		臨床見学実習に臨むにあたって、これまでの学習内容を理解しておくこと。		
オフィスアワー		随時		
担当教員欄に※印を 附した教員の 実務経験		民間病院において、臨床実習担当の指導・監督の下、作業療法の実務を見学・体験させる。		